

《具現化への方途》

《評価項目》

○滝中スタンダード(基礎・基本と思考力・判断力・表現力の育成)の展開
○アクティブな課題解決型授業の推進(生徒指導の三機能を意識して)
○自学ノート・学習課題の点検活動による家庭学習習慣の確立
○言語活動の充実等による「学力の三要素」の向上を図る授業の創造
○授業開始生徒2分前、教師1分前入室完了の徹底(学習規律)
○授業におけるICT活用・体験活動・学校図書館活用の推進
○授業改善を図る互見授業と研究授業の活性化(授業力向上)

実態調査「今日のめあて」の提示等
国学調・県学調の国・県平均との比較
実態調査 家庭学習の習慣化
管理職等の授業観察及び指導・支援
実態調査 2分前入室 等(学習規律)
実態調査 ICT活用や学校図書館活用等
実態調査 互見授業 研授後アンケート

○生徒・教師・保護者のコミュニケーションの充実と相談活動の活性化
○生徒会日常活動と諸行事における生徒と教師の協働活動の計画的な推進
○無言ピカピカ清掃・挨拶の励行など、「当たり前を磨く」指導の充実
○道徳の時間を要に、奉仕活動等全ての教育活動における道徳教育の展開
○いじめを絶対に許さない取り組み(「いじめゼロ宣言」の決意・実践)

実態調査 三者の温かい人間関係
学級・学年・学校・生徒会・個別の支援
実態調査 無言ピカピカ清掃 等
授業・行事後の振り返りアンケート等
実態調査 いじめのない学校

○保健体育科授業を核とした「体力づくり」の推進
○目標を定めた、計画的な部活動運営の充実と学校行事の創造
○自転車の乗り方など安全意識の高揚(安全指導、ルール徹底)
○災害時・不審者等に対する意識の高揚(避難訓練・不審者対策)
○規則正しい生活習慣の確立を目指した健康教育等の取組

国新体力テストの国・県平均との比較
実態調査(部活動・学校行事 参加意識)
実態調査 安全意識の高揚
危機管理の組織的・計画的な取組実態
実態調査 規則正しい生活

○一枚岩の教職員組織(企画委員会・分掌部会・職員会議等)の取組
◎一人一人の教育的ニーズに応じて指導・支援を行う特別支援教育の推進
○地域の自然・人材を活かした特色ある授業の実施(職業体験・地域学習等)
○読書活動の充実(朝読書・図書館「情報センター」としての活用)
○PTA活動との連携(校内美化・登下校指導・家庭教育・広報活動等)
○学校・学年・学級便りの発行(学校だより年間30号以上)HPの活用
○常に美しく整えられた教育環境の維持・継続

実態調査 報告・連絡・相談の徹底
個別の指導計画に基づく教育活動の実態
地域人材を活用した計画的な授業実施
読書量(年間貸出)の増加・図書館利用
PTAとの連携による計画的な実施
発行・更新回数、読者(保護者)の声
実態調査 整った学習環境のある学校